

主催 京都橘大学 京都の持続可能性研究ユニット



シンポジウム

# まちに子育てを取り戻す

京都市では、現役世代の人口減少が加速しています。  
子育て世代が安心して暮らせるまちづくりが、いま喫緊の課題です。  
研究者と子育て現場の視点から現状を分析し、  
今後のまちづくりと子育て支援策を展望します。

12/21

日

14:00—17:00

開場30分前 入場無料

場所

京都教育文化センター ホール

〒606-8397 京都市左京区聖護院川原町4-13

京阪電車「神宮丸太町」駅下車徒歩5分、市バス「熊野神社前」下車徒歩5分

お申込みは  
こちらから



お問い合わせ

[koyama-d@tachibana-u.ac.jp](mailto:koyama-d@tachibana-u.ac.jp)

岡田 知弘 (京都橘大学学長)

研究ユニット代表 小山 大介 (京都橘大学経済学部教授)

## 第 1 部

### 子ども・子育て支援の歴史と現在

女性が働き続けられる社会をめざして—“ポストの数だけ保育所を”から“#保育所落ちた”まで—

澤田 季江 (新日本婦人の会京都府本部会長)

「子どもの意見表明」を考える—「京都市はぐくみプラン<2025-2029>」を事例として—

吉岡 久恵 (京都橘大学客員研究員/京都芸術大学非常勤講師)

## 第 2 部

### ことばと文化の多様性に寄り添う

「多文化・多言語の子どもたちを支える外国ルーツ子育て当事者と地域の協働—福岡市における実践を通じて—」

逢坂 由貴 (社会福祉士/保育士/九州大学大学院博士後期課程)

外国ルーツの子どもと保育所・小学校・学童—関西のアフリカンキッズの例を中心に—

那須ダグバ 潤子 (京都橘大学看護学部准教授)

## 総合討論

### 話題提供

「子育て世代の居住地と保育施設の分布—GISによる可視化」

前田 一馬 (京都橘大学経済学部講師)

「山科・醍醐地域の子ども食堂の現状と課題」

大田 雅之 (京都橘大学経営学部助教)

### 特別出演

太鼓クラブ 心葵 (ここあ)

京都市葵児童館に通う元気な子どもたちの演奏をお楽しみください

